



栃木県高根沢町

～ スマート農業推進事業 ～

高根沢町の概要



- 特徴①
地理的優位性・交通の利便性が高い町
 - ・ 首都東京から約100km、県のほぼ中央に位置
 - ・ 県都宇都宮市に隣接
 - ・ 国道4号とJR東北本線が縦断
- 特徴②
豊かな自然環境が自慢の美しい町
 - ・ 関東を代表する穀倉地帯、平地農村で美味しい米の産地
 - ・ 皇室の食料を生産している「宮内庁御料牧場」

人口：28,725人 (R7.4.1) 総面積：70.87km²

高根沢町の取組み

本町では、起業・創業の促進による地域経済の活性化を図るため、産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」を平成27（2015）年に策定し、国の認定を受けました。

この計画は、町・町商工会・連携金融機関等が一体となり、町内での創業を目指す人々を支援するものです。（具体的には、ワンストップ相談窓口や経済的支援の実施など）

また一方で、本町の基幹産業である農業の課題について、高齢化や担い手不足の解決のためには、生産性の向上・省力化のためのスマート農業の普及・定着が必要と考え、令和3（2021）年度から『**スマート農業推進事業**』を開始しました。

スマート農業推進事業（令和3（2021）年度～）

【事業の特徴】

スマート農業の拡大を図ろうとする**事業者（応募）**に対し、実証実験の場を提供する機会を設け、スマート農業の**有効性を確認**し、成果を全農業者へ案内して、**機器の補助事業を開始**する。そして、農業経営の効率化・農業所得の向上を目指す。

【株式会社farmo】

■水管理システム 令和3（2021）年度から補助開始（3年間）

※実績：水位センサー（146台）・給水ゲート（65台）

■環境モニタリングシステム 令和4（2022）年度から補助開始（3年間）

※実績：ハウスファーム（84台）

連携協定の締結（令和6（2024）年.3.13）

高根沢町と株式会社farmoは、双方の資源を有効に活用し、地域の課題解決のため、そして、地域のニーズにあった農業の実現のため、スマート農業の推進を図ることを目的とした連携協定を締結しました。

【連携事業及び事業】

- （1）農業のDX（デジタル改革）・スマート農業の普及に関すること
- （2）IoT通信インフラの整備に関すること
- （3）地域でのデータ利活用に関すること

※令和7（2025）年度については、補助対象者を拡大して購入補助を引き続き実施し、双方で情報交換しながら、スマート農業の普及・促進を図ります。

『ローカルスタートアップ拡大・創出に向けたセミナー

～共に作る、地域に根差した地域発・新規事業～』

栃木県 高根沢町と(株)farmoとの

スマート農業の推進に関する連携協定について

～ 明日もいっしょに スマート農業 ～

会社概要

Mission : 農家を支援し、地域に貢献する

農業に特化したIoT製品やサービスを提供する農業専門のITベンチャー企業です。

2015年、たまたま出会ったいちご農家様からの要望で、スマホで見られる温度計を作ったのが始まりです。

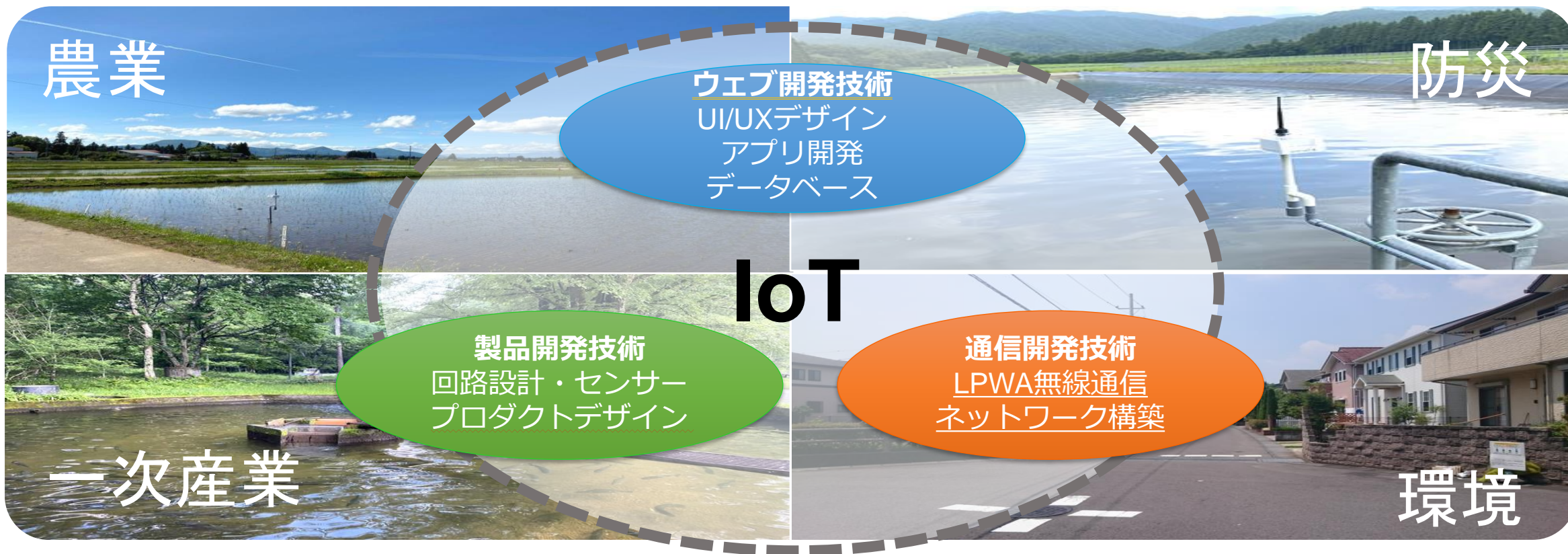
それから多くの農家様や自治体様、企業様から課題と要望を聞き、製品やサービスを開発・提供し続け、皆様の悩みを解決できるよう挑戦し続けている会社です。

- 社名 : 株式会社farmo
- 本社所在地 : 栃木県宇都宮市
- 設立 : 2005年11月
- 従業員数 : 28名
- 事業内容 : 農業IoT製品の
開発・製造、販売



私たちの技術と事業内容

地域や農業の課題をIot製品で解決したい



水田ファーム

遠隔からも

水位確認

スマホから

入水・止水



ハウスファーム

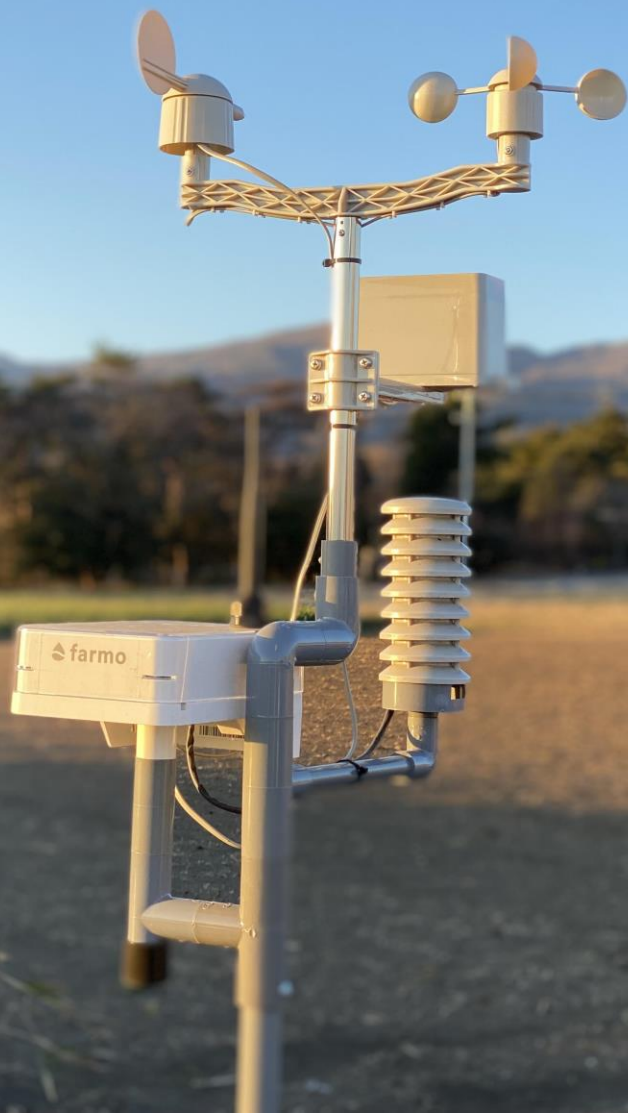
ハウスの中がよくわかる



farmoで測れる 8つのデータ

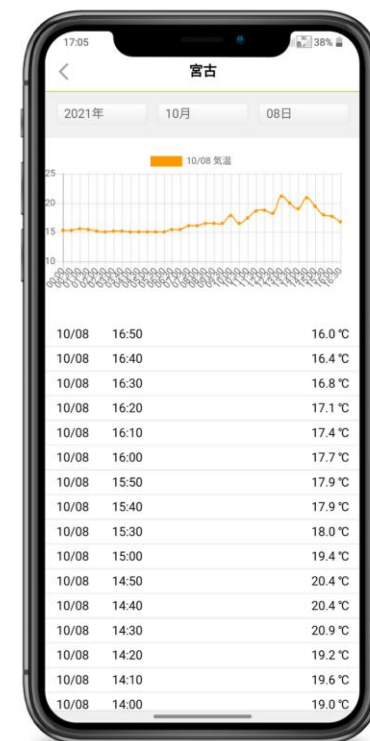
- 気温
- 生長点温度
- 地中温度
- 炭酸ガス濃度
- 湿度
- 日射量・照度
- 飽差
- 土壌水分

ウェザーファーム (気象センサー)



7つのデータを
5分間隔で測定

スマホアプリで
データが見られる



farmo通信の仕組み



各センサー



LPWA通信

farmoアンテナ (通信機)



farmoアンテナ
通信エリア 基本半径約 1.5 km (最大半径約 3 km)

高根沢町様との事業内容と締結内容について

令和3年度、スマート農業推進事業にて**farmo**製品の導入を選定していただく

初年度、**水田農家様への補助金制度にて28件 水田ファーム製品の申請となる**

【導入台数：水位センサー74台、自動制御装置 給水ゲート32台】

令和3年度～5年度 3年間での導入実績

水田ファーム 48件の申請 【導入台数：水位センサー146台、自動制御器 給水ゲート65台】

(※補助金制度3年計画の為、水田ファームは令和3年度～令和5年度で終了)

令和4年度からは、施設園芸農家様向けのハウスファームも対象商品となる

令和4年度～6年度 3年間での導入実績

ハウスファーム 46件の申請 【導入台数：ハウスファーム タイプA～GF 合計84台】

(※補助金制度3年計画の為、ハウスファームは令和4年度～令和6年度で終了)

上記の導入実績と今後の高根沢町様と**farmo**の連携をより強固なものとし、スマート農業推進を継続的なものとする為、高根沢町様と**farmo**とで業務協定を組むことが出来ないか打診させていただきました。

(※連携協定締結内容につきましては、高根沢町様から紹介をいただいたので割愛致します。)

協定締結にて【双方のメリットと今後の展開】

栃木県高根沢町から全国の自治体、農家様へ広がっていく
新しいビジネスモデルとして

1) 商品開発の実証試験フィールドの利用依頼

現在、開発中の機器の実証の際には、県外の圃場や施設を利用させていただいております。高根沢町は弊社から車で約40分と近い場所にあり、実証試験をするにあたり非常に良い立地条件でございます。

2) 開発商品のデモ機貸出によるモニター依頼

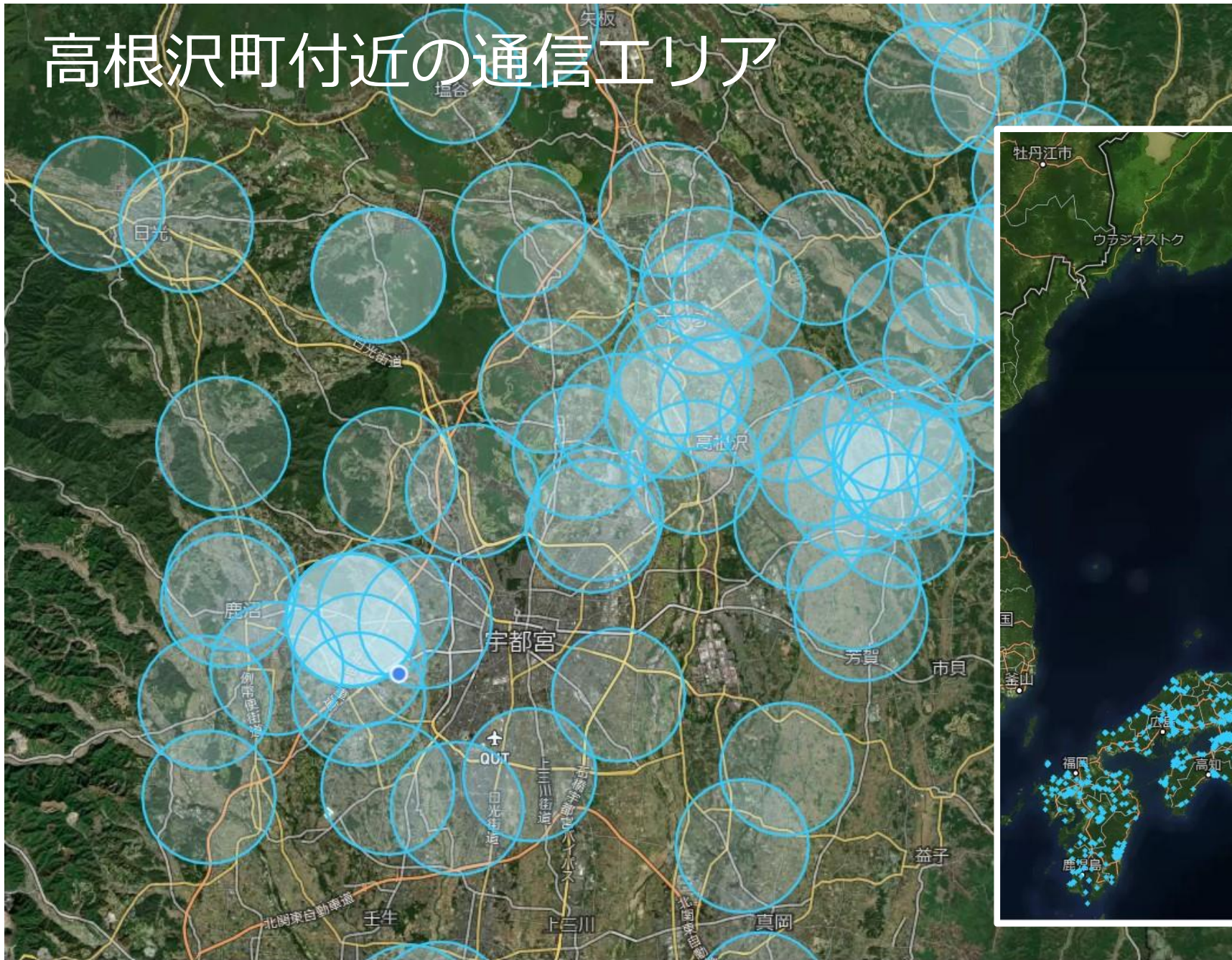
全国の農家様より様々なご意見と開発依頼を受けております。高根沢町では、お米、野菜、きのこ、果樹等の様々な品種の生産者様がいて、新商品デモ機貸出のモニターとして商品のご意見をフィードバックしていただける。ご利用者様はいち早く新商品を購入可能。

3) 開発した商品の全国展開

高根沢町の農家様からいただいた評価・感想を参考に、機器の改修・改良を繰り返して商品化。全国の農家様へ新商品を販売展開することができる。

farmoの実証試験フィールドとなることで、全国の自治体等から依頼を受けているfarmo製品の視察等で高根沢町をご紹介でき、farmoと一緒に高根沢町が栃木県を代表とするスマート農業を盛り上げる中心的存在となれる。地元栃木県から全国にスマート農業の最先端が展開可能となる。

高根沢町付近の通信エリア



全国エリアカバー中

連携協定締結式の風景【2024年3月13日締結】



連携協定締結式開始時



取材の質問に答える
株式会社farmo
代表取締役社長 永井洋志



連携協定書調印



farmo にご興味ございましたら！

是非とも弊社YouTubeチャンネル、ホームページ、SNS等をご覧ください。



検索



ファーモちゃんねる

@ファーモちゃんねる・チャンネル登録者数 481人・8

スマート農業ファ〜モが農業現場や活動の日々をお

farmo.info、他 4 件のリンク

登録済み

ホーム

動画

ショート

再生リスト



新しい順

人気の動画

古い順





ご清聴ありがとうございました。